令和7年度 桜並木学園つくば市立並木小学校グランドデザイン

本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

つくば市教育大綱

- ◆「教え」から「学び」へ
- ◆「管理」から「自己決定」へ
- ◆「認知能力偏重」から「非認知能力の再認識」へ

目指す学園・学校像

みんなが幸せを実感できる学園・学校

～自己実現できる学校・みんなで支え合い、みんなが生き生きした学校～

教育目標

かしこく　あたたかく　たくましい児童の育成

今年度の重点目標（組織目標）

自ら課題を見つけ、対話を通して深く考え、挑戦し、問題を解決することのできる児童を育てる。

研究テーマ

自ら課題を見つけ、対話を通して深く考え、挑戦し問題解決力を育む学習活動の工夫と授業づくり

（探究的な学び：課題設定のための導入・思考を深める対話・挑戦する意欲を高める振り返り・質の高いアウトプット）

学校スローガン

創ろう! みんな(子ども･保護者･地域の方々･教職員)が幸せな並木小学校

桜並木学園の目標

自ら未来をひらく力の育成

～進んで学び思いやりの心やたくましさを育む学園～

桜並木学園の目指す児童生徒像

- 知　進んで学び新たな発想のできる児童生徒
- 徳　自他のよさを認め思いやりの心で積極的に周囲と関わる児童生徒
- 体　可能性に向かって自ら鍛えた逞しく行動できる児童生徒

目指す児童像

成長（できるようになって）し、笑顔になり、並木小で学べることを幸せに

①できるようになる幸せ　②自分が認められる幸せ　③みんなと協働できる幸せ

知　かしこく

夢中で学びに取り組み、深く考えることができる児童

①自分事として捉える学習活動の充実
探究的な学び・導入・対話・振り返り
②学習の見通しと学習過程の振り返りのサイクルの構築
③質の高いアウトプットの場の設定
ICT活用・視点を入れた振り返りの記述など

徳　あたたかく

互いを尊重し、思いやりと共感をもって関われる児童

①あたたかな聴き方 優しい話し方の徹底
心理的安全性
②よりよくするために自分から動ける自治的雰囲気の醸成
③共感的な態度　想像力

体　たくましい

向上心をもって、課題に挑戦し、粘り強く取り組める児童

①自己理解・メタ認知
②適した目標設定→リフレクション→改善のサイクルの構築
③楽しく運動できる活動の工夫
（休み時間・体育）

特別支援教育の充実

一人ひとりが自分らしく輝ける並木小へ

①配慮を要する児童の共通理解（困難さ・よさを把握）
②保護者・関係機関等との連携　③みんなが安全安心な学校生活（特別支援教育の視点を生かした学級経営・わかりやすい授業）

目指す教師像

子どもの成長をみんなで喜び、並木小で勤務できることを幸せに やりがいを!

○チーム並木　同僚や保護者との連携　和顔愛語

①子どもを理解し、寄り添う力　②分かりやすい子どもが夢中になる授業をつくる力
③学級経営・児童支援力　④自己成長する力（人格を磨き、教育の質向上）
→さまざまな研修に主体・積極的に参加 子どもの「ロールモデル」となる努力

目指す学校像

コミュニティ・スクールを基盤とする保護者・地域と共に児童を育む活力ある学校
（社会に開かれた教育課程）

①児童・家庭・地域の実態やニーズを把握して、課題を明確にし、自主性・社会性を醸成
②地域にある学校としての情報の発信と受信（年間を通した学校公開）
③地域人材の積極的な活用　④計画的な学校評価の実施と活用・公開
⑤なみまる学校教育パートナー（保護者や地域の方々）と共に教育活動を活性化